



## 学校給食の無償化を質問 **松原のりかず**

12月6日、岐阜市議会本会議質問で、松原のりかず は学校給食の無償化に関して質問をしました。消費税10%を前に、軽減税率、カードポイント還元等々苦肉の策が新聞紙上を踊っています。政府は消費税10%に不安を抱いているようです。それは、国民生活が10%を受け入れる事が出来るほど安定していないと、うすうす感じているからでは？ と思います。今は、給食費「集金方法変更」より「無償化」が国民政策！

### 「文部科学省の言う集金方法変更」が真の「働き方改革」か・・・？

岐阜市の学校給食費振込み口座登録は平成29年5月で98.9%です。この数字はほぼ毎年同じレベルとのこと。（1年生でほぼ仕事は終了）平成29年度の小中学校給食費総額は約15億4千万円で、未納額は約679万円、率は0.44%です。未納者数は1クラス約0.3人です。

1クラス約0.3人、一学年で7クラスあるとして、学年未納者2.1人、1クラスに1人存在するかしらないか？ の率です。集金に使う時間は、岐阜市教育委員会の調査では年間教員1人に約2.3時間、月11.5分の計算です。

月11.5分の集金時間解消に勢力を注ぐよりも、教員の拡充に教育委員会は力を注ぐべきでしょう。集金を学校でなく教育委員会事務局で行なえば6人増員必要となり、4800万円ほどの人件費増になる。この税金を教員増員等に向けた方が、教育現場の評価は高くなると思えるが、市教育委員会は違うようだ。（裏面につづく）

### 信田議長に本会議（6日）発言妨害への指導を

#### 無所属クラブが申し入れ

12月6日の、松原のりかず質問中に本会議場着席していたM議員が大音声でやじを発しました。やじは長時間継続され、明らかに発言妨害の意思があると思われました。

本会議での所謂やじは時折見かける事であり、会派としても許容の範囲内であれば「よくあること」と理解するのですが、今回は「大音声・継続時間」を明らかに発言妨害と判断し、信田議長に服部無所属クラブ代表、松原のりかず で「許容の範囲を超えて妨害の意思がある」「今回は松原のりかず が対象となったが、次回は別の議員が対象となる危険がある」「今回は懲罰までは要求しないが、本人に厳重注意をするように」と事務局長立会いで申し入れました。7日、信田議長からM議員に注意がされました。今後、同種の行為が繰り返されれば次回は懲罰を要求することになる。

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

# 岐阜市の子どもも

## エビフライ食べたいのでは

(おもて面から)給食費無償化には複数の道がある。名古屋市は何年も給食費増額を抑えていたが、「内容の充実・エビフライ等」を指摘され、充実分を公費負担で考える等の報道がされました。本年、岐阜県下呂市は中学生の給食費半額を公費負担しています。

全国で424自治体、24.4%が何らかの方法で公費負担をしています。市教育委員会は「小中学で無償化を実施している自治体のうち93.4%が町村である。」と強調するが、岐阜県下呂市の例は言いたがらない。

「中核市では、完全無償化している自治体はありません」と強調するが、かつて「学童保育で、全国中核市で4年生学童保育を未実施の自治体が旭川市と岐阜市の2市だけであった」ことを、都合よく忘れている。この時は、実態資料請求したら資料が無く、全国へ電話をして実態が判明。「全国未実施、旭川市、岐阜市」の結果が恥ずかしく、担当課長が資料開示を渋った経過がある。「都合の悪い方は見習わないが、都合の良い方は見習う」市教委の姿勢が見える。給食費未納問題ではまだ「児童手当からの徴収」研究はされていない。文科省方針をただ声高に言うより、事前に行なう事がまだあるのでは？ 市教委と政治家柴橋市長の見解に違いがあっても良いと思う。



松原のりかず  
☎058-253-2500